

(平成25年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	8001	(H.24)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	省資源・省エネルギー推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
生活環境部	環境対策室	藤野 泰司	

会計区分	事業コード
一般会計	(中事業名) 予算書事業名
款 衛生費	-
項 清掃費	(小事業名)
目 清掃総務費	-

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	2	循環型社会の創造
	施策	1	省資源・省エネルギー
	小施策	1	環境負荷の低減
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
CO2排出量の削減により、環境負荷の低減を図る。
事業内容
市民・事業所に対する啓発を実施し、省資源・省エネルギーを推進する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	
主な事業の実績・計画	・広報による啓発 ・「とれたて!なばり」「比奈知ダム施設見学会」への環境啓発の出席 ・環境学習会の開催(13回)	・広報による啓発(エコドライブ、クールビズ・ウォームビズ・節電等) ・「とれたて!なばり」「比奈知ダム施設見学会」「やなせ宿」への環境啓発の出席 ・小学校等での環境学習会の開催	
	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出席 ・環境学習会の開催	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出席 ・環境学習会の開催	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出席 ・環境学習会の開催

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 7,700千円	7,700千円	7,700千円	7,700千円	7,700千円
+ 総事業費	(0千円) 7,700千円	7,700千円	7,700千円	7,700千円	7,700千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
・環境学習会の開催について、充実した取り組みが出来た。 ・クールビズの延長、緑のカーテン等の取り組みにより、省資源・省エネルギー型の生活スタイルの啓発をすることができた。	三重県地球温暖化防止活動推進員を活用して、省資源・省エネルギーの啓発を進める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	循環型社会の創造及び、地球温暖化防止への貢献。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	環境学習会の地域主催での開催。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画
環境学習会等の啓発活動を通じて、省資源・省エネルギーへの意識が高まりつつある。	なばり快適環境プラン